

町の人口

(5月1日 住民登録人口)

		(前月比)
世帯数	6.396	(-9)
人口	29.116	(+23)
男	13.698	(-85)
女	15.418	(+62)

今月のこよみ

- 1日 メーデー
- 2日 優良納税者、貯蓄組合、健康優良家庭表彰式
- 3日 憲法記念日
- 4日 健康優良乳幼児善行児童表彰式
- 5日 こどもの日
- 6日 立夏
- 8日 都市計画審議委員会母の日
- 10日 世界赤十字デー
- 11日 愛鳥週間
- 11日 交通安全運動
- 15日 家庭の日
- 小摺戸神社の藤祭

報にのらせん

発行 富山県大野町役場
編集発行責任者 杉田清治
印刷所 入善町田中印刷所

No.112

昭和41年5月10日発行

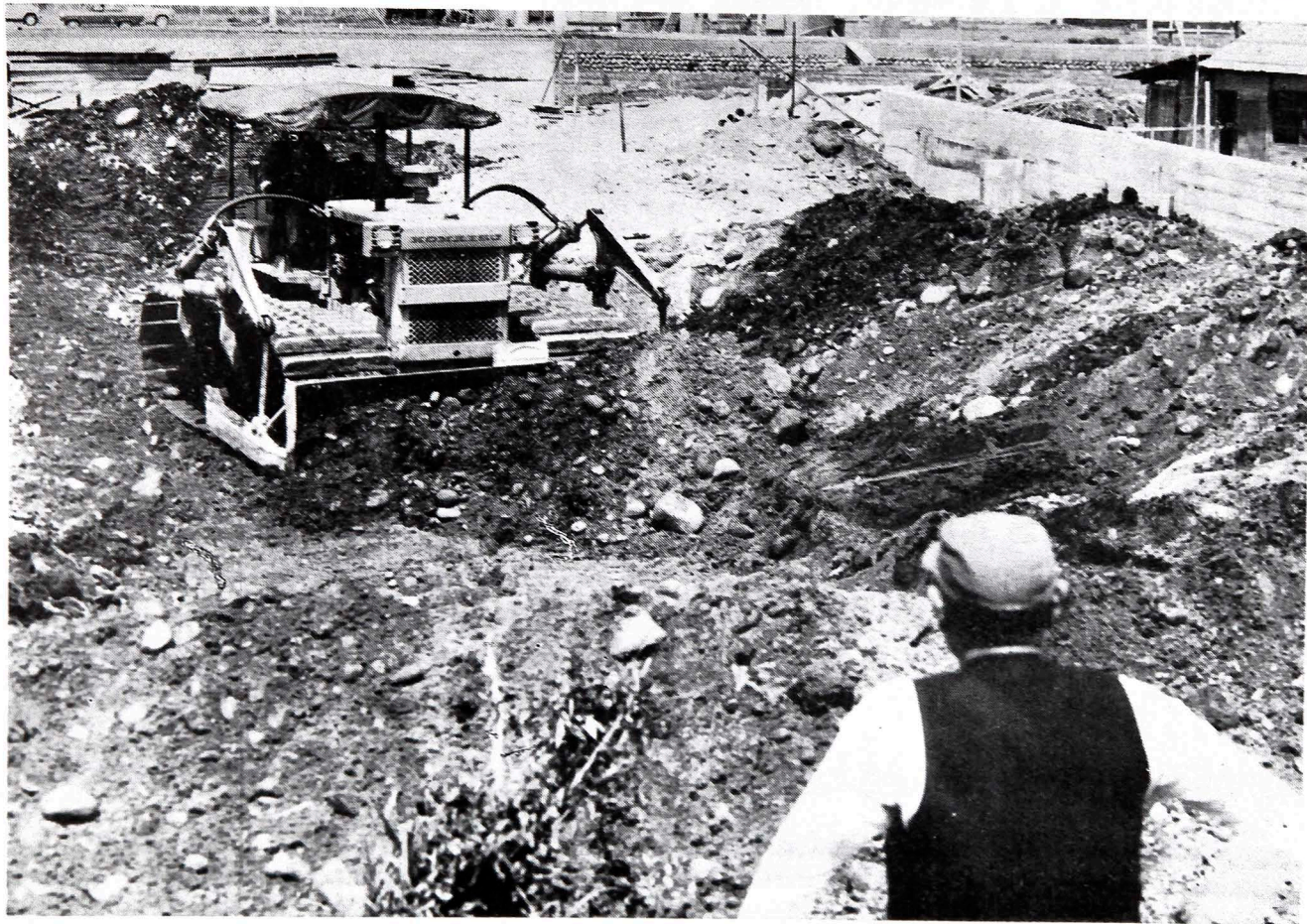
工事は順調

—町営プールの建設—

待望の町営中央プールの建設工事が、入善小学校北側で着々と進められています。

規模は、50m、9コースの公認プールのほか、長さ15m、幅10mの低学年用、半径7mの幼児用円型プールからなっており工費は1720万円、寺林建設の手で7月末までに完成されます。

暖かい日差しをいっぱい浴びながら働く人々、ブルンブルンという豪快な響きとともに褐色の土を押しつけていくブルドーザーの活躍は、町建設のたくましい力を反映しているかのようです。



町政一般質問

三月八日から十六日までの九日間にわたって開かれた第四回町議会定例会では、総額四億一千五十万円の一般会計予算をはじめ、各議案、請願などが慎重に審議されたわけですが、前号では予算のはいり道、使い道をお知らせしましたので、今回は活発な論戦が展開された町政一般に関する質問についてお知らせしましょう。

統合中学は

四十五年度に

長島議員 自民党を代表して質問を行ないます。

町財政全般にわたる今後の見通しはどうか。②農業近代化対策を問う。③中学校統廃合の具体的計画を聞かせてほしい。

町長 ①町政については、あくまで計画町政、健全財政で行ないたい。②農業近代化に伴う対策として、農業事情の変化に対する基本的な把握、農業省力化のための機械導入、組織体制の育成対策、農業後継者等の育成生産の拡大に力を入れたい。

③中学校の統合問題は、統合審議会をつくり、教育効果の増大を目的とした統合計画を討議している。

教育長 審議会、住民の意見を参考にし、議会の協賛を願って四十一年度内に中学校統合の決定的な方向づけをし、少くとも

議会だより

▽三月十七日

文教厚生委員会

- ①中央プール建設について 建設場所と用地買収、プールの規模の説明を聞く
- ②公営住宅の建設について

▽三月二十四日

中央プール建設協議会

- ①建設設計原案について

四十五年度には、立派な統合中学を発足させたいと思う。

町のビジョンを

公募したら

宝田議員 ①町将来のビジョンを町民一般から募集する考えはないか。②米の反当収量を増すために七百五十キロ(五石)取りを懸賞付で奨励したらどうか。③町道拡幅に住家の移転補償を支払う考えはないか。

町長 ①町民の声をもとにして町政を行なうことは私の公約ですが、文書で公募することは、今後十分考えた上で実行させていたきたい。

産業課長 ②現段階では農家の反当収量は、せいぜいで四百五十キロ位で、五石取りは少し無理と思う。該当者があれば偉業を顕彰したい。

建設課長 ③町費支払いによる物件移転には、定められた予算のうちで、多額の物件移転補償は困難ですが、関係者と十分相談して善処したい。

広域行政は

現代の要請

金沢議員 ①広域行政の一端として、組合立病院、上水道計画を考えていると聞いているが具体的な聞かせてほしい。また地理的条件が同じく、歴史的、血統的にもつながりの深い朝日町と合併し踏み切ったらどうか。

②県道生地―入善線の改良舗装を早期に実現せよ。上原縦断線

の農免道路受け入れ対策とその改良計画はどうか。

町長 ①組合立病院については今後いっそう実現に努力したい。上水道計画は黒部、朝日、宇奈月と話し合い、拍車をかけて進みたい。広域行政は現代の要請であるので、私の任期中になんとかして合併し踏み切りたいと考えている。②県道生地、入善線は本町地内で五百メートルの舗装が実施されるものと思う。上原縦断線は四十一年度農免道路の調査をし、四十二年農免道路にしたい。ただし今年度中にも若干の拡張改良をしたい。

東部保育所は

四十二年度に

垣田議員 ①隣接市町との協同は大乗の見地に立った計画に従って行なう必要がある。その計画の青写真を示せ。②社会の功労者である老人に対する福祉対策、母子センターの運営状況を問う。③入善東部保育所の建設は町長の公約であり、すでに寄付金も納めたが、いつ建設するのか。④給与所得者はガラス張りの生活を送っているが、どのような育成指導対策をたてているのか。⑤防犯上あるいは青少年の不良化防止対策上、防犯灯の増設を考えているか。

町長 ①隣接市町との問題については、本当に腹を割って話し合いをし、万全の策を講じた。②老人福祉については県下初の表彰状をもらっており、立

派に行なわれていると思う。最近出生率が減ったため母子健康センターの利用度が減少しているが、さらに運営面に留意したい。③本町では声崎、吉原、入善と三保育所を改築する必要がある。県の割当ての関係もあり、四十一年度は見送るが、四十二年度には県と確約しているのが要望にこたえる。④給与所得者対策として四十一年度三十五万円を計上しているが、いっそう努力したい。

元費節約の

具体策を示せ

岩場議員 ①元費節約の具体策を問う。国が責任を負うべき事業に関する町債の金利を引き下げよう。国、県に対し運動する決意はないか。②二千五百万円の積立金を工場誘致費にあて、将来の庁舎敷地を売って住宅公団に払い下げ、これを民生費にまわすという意思がないか。③道路舗装の地元負担金、予防注射の受益者負担金を廃止し、定年退職者の退職金課税を軽減せよ。④助役の任期を延長する考えがあるか。

町長 ①交際費の節減、町債の低利借入を図り、事務用消耗品から電灯料に至るまで節約に努める。②調整積立金三千万円を工場誘致費にあてることは考えていない。

現在の庁舎は、いくつにも分散しており、来訪者に迷惑をかけている。将来財政の許すときに議会の了解を得て庁舎を建設するため、敷地は確保したい。③舗装負担金、予防注射の受益者負担金は極力低下したい。定年退職者の退職手当課税の減額を国へ申請したい。④助役、収入役とも任期いっぱい勤めて、ぜひ私を助けていただきたいと考えている。

▽三月二十八日、九日

議員全員協議会

①中央プール建設の件

▽三月二十九日

第五回町議会急臨時会

・故岩田磯吉議員の町議会葬執行について
三十年間にわたって議会同として入善町政に参加した多大の功績により、三月三十一日午前十時から、故岩田議員宅で町議会葬を行なうことに決定。

▽四月八日

総務常任委員会

①郵便物の日曜配達廃止に関する意見書の審査
日曜休配には、いま早急な判断をすることを避けて、関係者の十分な真実の声を聞いてから決める。

総務委員協議会

①食糧事務所、農業改良普及所庁舎の件について

▽四月九日

議員全員協議会

①食糧事務所 農業改良普及所庁舎の件

▽四月十四日

産業建設委員協議会

①事業現場等の視察
②は場整備の補助金について

第六回町議会臨時会

①税条例の一部改正について
納税者の負担を少しでも軽くしようということから、控除額と免税点を次のように改めました。
・町民税関係()内は現行
基礎控除 十万円(九万)
配偶者控除八万円(新設)
扶養控除 四万円(三万)
専従者控除
青色 十万円(八万)
白色 六万円(五万)
・固定資産税関係
土地の免税点

遅れている道路改良

●中小企業対策はどうか

上田議員 ①道路改良が他市町に比べて遅れているのではない。特に火災発生の際、道幅が狭いため消防車はいれない所があるのは重大問題である。土地改良事業実施に伴う河川断水については慎重を期せよ。②青少年の心身鍛練のため中央プールの早期完成を図れ。③交通安全対策の予算が少ないのではない。④不況にあえぐ中小企業対策をどうしているか。⑤積雪期や梅雨期における都市水利の根本的対策を聞きたい。⑥町民の生命、財産保護に、生命をかけて働らく消防団員に対する補償制度を確立せよ。

町長 ①道路工手を増員し、道路の改良に取り組みたい。河川の断水期限は最少限度にし、警戒したい。②将来のわが国をになう青少年の体位向上は、学校教育、社会教育を通じて一貫して努力したい。プール、各種施設の利用を図りたい。③毎月十日には役場職員を動員して街頭指導をする等、交通安全には万全の策を講じている。④中小企業の不況対策については、政府、県と協力して克服したい。県の信用保証協会の預託にも力を入れたい。⑤積雪時や雨期における市街地等の用排水の害を解消するため、いっそう留意したい。⑥消防団員の救済制度として、県段階で公務災害補償組合があり、四十七万円の支給をしているが、わずかな額であるので、今後増額に努力する。

工場誘致による

税収の見込みは

三賀議員 ①婦人層の育成をどう考えているか。②工場誘致による税収見込みはどうか。③家屋の再評価実施により町民の税負担が増加するのではないか。④冬期間における交通対策を問う。

町長 ①町の産業、教育、文化その他の面で婦人の果す役割は大きい。婦人学級を振興し、婦人各位の育成に努力したい。

税務課長 ②新和工業の固定資産を二億八千万円と見込んでおり、もし課税するすれば三百九十二万円になるが、低開発指定のため税が免除されます。この課税免除は四十四年から少しずつ解消し、四十六年から全額町の収入になり、その時には現在の計画どおり実行されれば六百五十万円の税収になると考えます。電気税は新和工業と機械工業センターを合わせて七十万円予定している。③来年度は固定資産税の基準年度であり法律によって家屋の再評価を実施しなければならぬ。税としては一般的に言って、一、二割程度ふえるものと思います。

建設課長 ④冬期間の交通対策については、課員全員をあげて苦慮しており、路線の重要度に従って除雪に努力している。土木出張所や隣町とも協議して不安のないようにしたい。

教委総務課長 ①しつけのあるさわやかな家庭は、情緒豊かな教養の高い婦人の手で築かれるので、婦人学級費を増額し、活発な婦人学習を実施したい。

は場整備の

補助金獲得に努力

笹原議員 ①は場整備事業の調査費の補助打ちりに伴う対策はどうか。②県道魚津—入善線は五百メートルの改良割当があったと聞くが、町長は、この期成同盟の会長であるからその權威にかけても、今後の追加分は入善町へもって来るよう努力せよ。③中学校の統合審議会の今までの経過をお聞きしたい。

町長 ①は場整備に対する調査費の補助は、国県に要請し、その獲得に努力している。地籍調査の面で少しでも援助したい。②教育長 ③統合審議会で、将来の生徒数の減少状況、教育効

果の理想的姿としての統合中学校の適正規模について話し合った。

野中に常設保育所を

●精薄児の保護対策は

谷議員 ①青少年不良化防止のため生活家庭指導員を増員する気持はないか。②精神薄弱児の保護対策とその促進強化をどうするか。③環境衛生の整備充実商店の指導育成策はどうか。④納税貯蓄組合の促進徹底。⑤野中常設保育所の早期実現。⑥生活改良対策および総合センター建設実現の見通しを問う。

教育長 ①生活指導主事の増配を県に対し強力に要請したい。②教育の谷間におかれては精薄児の育成対策として特殊学級の入れ込みに力を入れている。特殊学級の入れ込みに力を入れている。特殊学級の入れ込みに力を入れている。理解が必要であり、婦人会としても特にご協力願いたい。

教育委員長 ②特殊学級の入れ込みに力を入れている。婦人の傍聴者が多数おられるので特に申し上げるが、知能の面で多少弱い場合でも恥しげらず先生に相談していただきたい。現場の先生方が熱心に努力しておられるので信頼していただきたい。

民生課長 ③か、はえの駆除、ゴミ収集、し尿処理については全力をあげている。婦人の衛生協力員により、商店の指導育成に力を入れて成果をあげていただいていることを感謝します。税務課長 ④貯蓄組合は、滞納者のある地区ではなかなか結成が困難だが、今後さらに育成したい。

町長 ⑤組合立常設保育所をつくらうという第一声は、私が上げたものです。地元民が検討中ですが、子どもの福祉のために実現を期したい。⑥生活改良対策および総合センター建設については、婦人会のみならずのご要望に応じ、最大の努力を払いたい。

八万円(二万四千) 家屋の免税点

五万円(三万)

償却資産の免税点

三十万円(十五万)

・軽自動車税

身体障害者で歩くことがなかなか困難な人が所有している軽自動車については減免する。

②国民健康保険税について

被保険者が年の中途で資格を取ったり、なくなったりした場合は、月割り課税とします。

③低開発地域固定資産税減免

条例について

低開発地域に指定された日以後に新設された大きな工場には、固定資産税を三年間免除する。(その分は国から補充されます)

④中央プール建設工事の契約

指名競争入札の結果、寺林建設に一千七百二十万円で落札、七月末日までに完成するように契約しました。

⑤黒部厚生病院市町組合議会議員の選挙

芦崎の立塚清作氏が当選し故岩田議員が勤めていた任期間、昭和四十三年三月十九日まで勤めます。

⑥町議会の規則を一部改正

議決書、会議録の謄抄本の交付については、官公署から請求のあった場合に限り議長長の許可を得てから交付する。

議会は、議会に関する必要事項を住民に周知されるように努める。

⑦新屋地区農業改善第二次事業地区指定の陳情——採択

▽四月二十六日

議員全員協議会

①関西電力関係問題について

▽四月二十八日

文教厚生委員協議会

①入善町営中央プール建設委員設置について
②プールの正式名称について

不況対策を

どうするか

柏原議員 ①真の入善町の自主

財源は一億六千万円足らずだ。実質的には赤字財政であり、借金と国庫の補助に頼らなければ何もできない。町長は工場誘致にあたり資本家の言葉をたやすく信用するが、資本家は利益第一主義だ。この点どう思うか。

②不況下を増大しつつある失業者に対する救済や対策をどのようにするか。③誘致された新和工業が、隆々たる大工場になると現在でも信じているか。④ほう大な町債を処理するための具体的計画および町の財政負担能力を問う。

町長 ①町財政については必ず執行できる確信がある。②不況対策として、農業部門では生産抑制策がとられることはないと思う。球根、酪農に強力な価格政策をとりたい。中小企業部門では、先に答弁したとおり。③新和工業等については隆昌していくものと確信する。工場誘致の際に締結した契約はあくまで守り、相互信頼に基づいて進みたい。

総務課長 ④国の財政計画のしわ寄せで、町村財政はたいへん苦しいが、町債は年次計画に従って償還する。

中央プール

寄附金の見通しはどうか

滝本議員 ①産業、文化の動脈である道路網の完備のため、基盤整備地域の道路改修計画をどう考えるか。②統合中学校設置の場所と時期を問う。③中央プールは統合中学校の敷地とタイプアップして設置せよ。寄附金の収入見通しはどうか。

町長 ①基盤整備などにより当然やらなければならない道路については重点的に実施したい。③中央プールの起債は千二百万円内外と思う。期成同盟会から五百万円の寄附申し入れがあ

る。特別寄附を加え、寄附金総額を六百万円みている。これは自発的な寄附とし、零細の方には決して無理をいわない。敷地決定については十分協議する。

合併は

一郡一市の線て

野島議員 ①中学校の統合にあたり、舟見中学をどうするか。②四年以内に合併に踏み切りたいと言ったが、合併の範囲を聞きたい。

町長 ①舟見中学は三町の組合立であるから、当分これに触れない。②できれば一郡一市の線まで合併問題を進めたい。

宅地造成に

力を入れよ

●補習授業をどう思うか

柚木議員 ①町建設の長期計画を立案するつもりはないか。②宅地造成に対し誠意がないように見受けられる。町全体を工業地区、商業地区、住宅地区等にわけ、町百年の大計を立案せよ。③中学校の補習授業をどのように考えるか。④地方公務員の定年制をどう思うか。⑤野中選出議員が一名もいないが、地区民が不利な取扱いを受けることはないか。

町長 ①長期総合計画策定後、時代にそぐわない点も出ているので十分改定し、計画町政を進めたい。②住宅団地の造成については、十分調査の上、適地を求めて住宅団地を策定したい。④政府では一応地方公務員の定年制を設けたい意向のようである。法律が成立すれば、町条例を制定するかどうかについておはかりしたい。⑤野中地区に町議がないが決して置きざりにしない。かえって「天領」であると考え、特別な配慮をしたいと思う。

教育委員長 ③本町の中学校教育は県下でも優秀な部位に属しており、わざわざ富山市の中学

等へ通学させる人もあるが、通学途中の疲労や、友達のできないという弊害もあるので考えものです。また中学生の学力水準が、とても上がってきており、十年前の優等生といわれた学力も現在では平凡な水準になっている。就職組、進学組を区別せず教育目的を果してもらいたい。

教育長 ③補習教育の廃止は学校教育の正常化に好影響を及ぼすものと思う。学校教育に不備な点があれば、現場の教師と相談し、別途、学力の低下を防ぎたい。

少ない停車本数

入善駅の急行列車

車議員 ①入善漁港の飛び地指定について、どのような運動をしておられるか。②入善駅における急行列車の停車本数が少ない。ふやすよう運動せよ。産業課長 ①本港の改修工事の認定後本格的に飛び地漁港の誘致に乗り出したい。

町長 ②十月のダイヤ改正を機会に、急行日本海の停車を実現させたい。

流域変更には

絶対反対

藤田議員 ①関電が流域変更の計画を実施すれば本町の水資源の宝庫が奪い去られる。関電は発電オンリーの考えているが町長は流域変更をどう考えているか。②は場整備事業が全町にわたって実施された場合、技術者が不足するのではないか。また並行して道路網の整備をやるべきだ。また入善、新屋、舟見線を早期舗装してほしい。

町長 ①知事は流域変更の申し入れがないと言っている。関電の話もあいまいだ。私は流域変更に絶対反対である。②農業土木技術者を四月から一名増員する。道路網の整備については必要にこたえたい。

▽四月二十九日

議員全員協議会

①関西電力関係問題について

▽五月三日

第七回町議会臨時会

①工場誘致委員の選任

町議会の代表委員として、故岩田議員の後任に滝本菊平議員を承認

②固定資産評価審査委員

東洋紡事務課長の村井直人氏を選任

③人権擁護委員候補者の推薦

任期満了の竹内弥三右エ門氏(入膳)と米島一信氏(下飯野新)を再び推薦することに決定しました。

④四十年年度予算、専決処分承認について(二件)

地方自治法百七十九条第一項による専決で、商工費に八十二万五千円、予備費に百万円を増額しました。商工費の八十二万五千円は予算組みかえによるもので実質増減はありません。

⑤四十一年度予算補正

一般会計予算の歳入歳出にそれぞれ二百四十万円を追加し、総額を四億一千七百五十万円としました。

その内訳は、財産管理費として総務費に十二万三千円を増額したのをはじめ、し尿処理場の負担金として清掃費に百三十万円、土地改良事業の補助に四十二万七千円(農業費)、地震探査の負担と信用保証協会出資金としての商工費に五十五万円を増額したものです。

⑥町長など三役の給料減額

町長は月額九千円、助役、収入役はそれぞれ七千円を減額しました。

これは関西電力から新黒二発電所建設の協力費としてもらったお金について、事務上の取り扱いの失敗を今後繰り返さないようにと目ら戒めたものです。

⑦火葬場改築の助成の請願

(芦崎はか二区)――採択

四十三年に着工

都市計画中央通り

前田議員 ①中央ブールは体位向上の面で結構だが、町財政多端の折、時期尚早ではないか。町道の漬地代金は時価に比べて安過ぎるが適正価格まで引き上げよ。農民は、洗砂のため灌漑用水に困っている。どう解決するか。②旧登記所より駅前へ伸びる都市計画線は、いつ着工するのか。③町営工事の入札にあり業者指名に適正を期せよ。

町長 ①ブール建設は体協および各種団体の要望で、議会も陳情も採択されている。道路の維持修繕については相当額の予算が計上してあり、県道についても県議を通じて運動したい。黒部川の砂防工事は県国に強く申し入れてあり、またドラグラ等により河川の浚せつをしたい。②都市計画中央通りについては四十三年度着工を目標にしている。③指名業者の選定には、公正を期しているつもりだ。

道路の維持費を

増額せよ

松田議員 ①は場整備に伴い、町、県道の改良を要する点もあるが、これに対する助成をどうするか。②道路維持修繕費を増額せよ。

町長 ①は場整備に伴う道路の改修については、実施団体で経費の計上できないものは、町、県で予算の範囲内で整備したい。②道路の維持修繕費は十分とはいえないが、この予算でせいでい整備したい。

園家山団地の

見通しは

県は太閤山に集中の方針

岩田議員 ①地域開発計画、新町建設計画に県営住宅園家山団地がうたわれているが現実の見通しはどうか。②家畜保健担当

の技術者が不足しているのではないか。③団体営は場整備事業は県営分に比べ不利であるから町補助率を引上げよ。④浦山新地先等の黒部川右岸護岸堤の補強策を問う。

町長 ①地域開発計画の中に四十四年までに県営住宅五百戸団地の建設をのせていたが、県は大園山団地に集中する方針では十分相談し、納得のいく線で解決したい。④浦山新の堤防等については建設省へ強く要請し完全を期したい。

海岸堤防は

全面的に補修

亀田議員 ①入善海岸無堤防地帯の護岸および根固め工事を促進せよ。②遠洋出漁者が万一遭難された場合の遺族援護対策はどうか。

町長 ①本町海岸は銀治代議員のご努力により、建設省の重要建設海岸に指定され、全面的に補修改修されることになっている。②遭難ご遺族対策には深い関心を持ち、県とも相談して善処したい。

未整備地域の

農業指導は……

福沢議員 ①米作について二割増産、五割省力を指導しておられるが、は場整備のできていない地域の指導方針を聞きたい。②町立学校の維持修繕は、統合計画を考え合わせて実施せよ。

プールは夏季の利用に間に合うよう着工を急げ。学校関係経費の税外負担をどう考えるか。③心配ごと相談所の相談員をふやし、中学校下ごとに一名配置せよ。

産業課長 ①木作については今後十年間で反収三石五斗にまで高めるよう努力したい。は場整備の地域の格差是正方法は今後

研究する。

教育長 ②将来の中学校統合を考え、必要限度の維持修繕に止めた。ブール建設は時期に利用できるよう一日も早く議決を受け、着工したい。PTAの負担軽減については、その方向に努力している。

民生課長 ③心配ごと相談所には、現在十一名の相談員もっている。これには民生総務委員をあてている。

市街地形成には

道、川も計画的に

米沢議員 ①市街地形成にあたり道路河川工事を計画的に進めよ。②農宅地の蔭樹伐採対策を立てよ。③商工会の運営は非常に財政上の困難がある。大幅な町費補助を望む。

建設課長 ①都市水利、都市計画等については十分現在の実情に合わせた計画をつくり支障のないようにしたい。産業課長 ②蔭樹伐採については、一、二年前から事前にブール、地区民のご了解を得てやる必要がある。

道路の拡張を

芦崎、大家庄線

森田議員 ①県道芦崎、大家庄線は非常に狭くバスの運行が停止されるおそれがある。県に対し強力に拡幅運動を展開せよ。

町長 ①県に強く要望し、県議の協力を得て、ご趣旨にそいた

町の発展は

農業の振興に

上野議員 ①農業の振興こそ、本町発展の基幹である。農業費増額に積極的な熱意を示せ。②三選町長の体験を生かし、町民の信頼を得るよう百年の大計を立てよ。答弁はいいらない。

『県民相談室』

NHKラジオ第一放送

毎朝7時15分からの「朝の話題」の中で『県民相談室』を設けております。いろいろの疑問などを係までお寄せください。

富山市総曲輪
富山放送局 県民相談室

従業員急募

- 入善機械工業センター内
 - ・津根鉄工所 男5名 女6名
 - ・内山鉄工所 女5名
 - ・村山鉄工所 女2名
 - ・福沢精密 女4名
 - ・岡島ブロック工業所 女3名
- 希望者は民生課へどうぞ

列車の時刻変更

入善駅発上り終列車、新潟発大阪行は、3月25日から21時59分発に改正されていますのでご注意ください。(改正前は22時10分発)

鉄道妨害防止運動

4月11日～6月10日
ちよつとしたいたずらが大きな惨事を引き起こします。お互いに注意しましょう。

日展案内

5月29日～6月26日
場所——富山県民会館

入場料	当日	前売り
一般	200円	160円
高校・大学	150円	120円
小中学生	80円	—

世界の願い 交通安全

五月十一日から二十日まで、県民総ぐるの交通安全運動が実施されます。

この運動は人命尊重の見地から交通事故の防止、とくに歩行者の事故の絶滅を目標として、ひとりひとりが正しい交通ルールを身につけて事故を起こさないように、また他人に迷惑をかけないようにして、明るい社会を築こうというものです。

この交通安全運動が実施されます。

この運動は人命尊重の見地から交通事故の防止、とくに歩行者の事故の絶滅を目標として、ひとりひとりが正しい交通ルールを身につけて事故を起こさないように、また他人に迷惑をかけないようにして、明るい社会を築こうというものです。

に気をつけたいものです。

なくしたい
踏切の事故

踏切でおきる事故は被害が多く、尊い命や財産を失う率が非常に高いものです。

運動の目標としては、ワン・ツー・スリー・ゴウ運動を盛り上げます。これは、道路を横断するときは必ず右を見、左を見てさらに右を見、安全を確かめてから手を上げて渡ろうというものです。また運転者の方は、横断歩道や交差点付近で、歩行者が手を上げて横断するのを認めたときは、必ず一時停止をする習慣をつけましょう。

酒を飲んだら車を絶対運転しないように、また運転中の人に酒を出さないように、お互い

○車も人も一時停止して左右の安全を確かめて渡りましょう。

○複線区間や駅の構内では、列車が通り過ぎても反対列車にも充分注意して下さい。

○警報機が鳴り、赤ランプが点滅しはじめたら絶対に渡らないように。

まだ汽車は来ないだろうと警報を無視して渡ったために、

(北電だより)



本田初期の水管理

田植え後活着まで

田植えされたイネ苗は普通七、八日たつと新根が発生して活着します。この時期の水管理は

植えたいみを少なくして、少しでも活着を早めることを目的として

います。水の深さは一般に苗の三分の一位が適当で、だいたい五、七センチ位となります。水を動かさずに深水にしておくことによつて、苗の動揺を防ぎまた水温が高まるので根付がよくなります。また葉面からの蒸散が抑えられるので植えたいみを防止します。

田の水の経営

昔から六月二十日までは朝めし前に田を廻れ、二十日過ぎたら昼休みに廻れ、土用に入ったら晩に廻れといいますが、これをよくかみしめて応用してもらいたいものです。

日本一になった上築さんが、温かい水と冷たい水を使いわけて反当り十七俵取ったことや、長野県や東北地方では反当り七石取りをはじめ、全県が毎年日本一の反収をあげてるのも、冷たい水を手に使っているからだと思います。

神林の上田さんが入賞

農家の照明コンクール

ことしは、明治11年に日本ではじめて電灯がついてから88年目にあたり、3月25日の電気記念日には各地で多様な行事が行なわれました。

その一つとして、農家の照明コンクールに入善町から応募した神林の上田三郎さん宅が入賞し、このほど北陸電気協会から表彰されました。

北陸電力では、住まいの照明および配線の改善をすすめています。文明の利器ともいえる安全で使いやすい電気設備は楽しい文化生活の実現に大きな役割を果たしているのです。

照明と配線の改善を

また葉面からの蒸散が抑えられるので植えたいみを防止します。



タバコは町内で買いました

▽優良納税者

寺崎平太郎(入膳) 魚津吉郎(入膳) 籠瀬端(上野) 西川庄一(青木) 万丈健一(五郎八) 大井武成(東狐) 秋元耕順(二宿) 熊野興隆(島) 扇原弘(桐山) 真岩市造(春日) 秋田信次(舟見) 幅口要次郎(中沢)

▽優良納税貯蓄組合

(五年以上連続して完納)
。上田。青木上村。青木中南。青木中北。青木東坪。青木西坪。青木柴垣。木根西島。木根三島。目川。高瀬。舟見七区。舟見八区。上今江。古畑林

▽善行児童

()内は保護者
車 司(入膳 清作)
森 博子(上野 信子)
舟根由佳子(青木西川元助)
板倉真須夫(戸崎 マツエ)
長谷川弘子(若栗新みつえ)
高源 恒夫(新屋 末子)
大田 佳光(桐山新 年子)
西島 恵子(小杉 清)
金山美千代(横山 好)
百石 康子(西中 嘉一)

▽健康優良乳児

杉沢 雅彦(入膳 忠)
杉本真寿美(入膳 弘)
船平 正伸(吉原 喜代志)
杉沢 敦志(目川 与一)
林 秀之(五郎八 敏明)
一島 隆彦(戸崎 義秋)
松井 伸二(福島 猛)
藤田 政俊(新屋 政樹)
長島 誠(桐山 秋良)
尾山 幸美(八幡 剛)
羽黒 好美(舟見 稔)
松平 照世(野中 忠)

▽健康優良幼児

上田 美和(上田 進)
島田 浩(入膳 幸信)
目沢 勇一(上野 勇)
本田 光成(木ノ根 巖)
広田 優(東狐 孝司)
岡本 勝(戸崎 勝春)
高島 雅樹(小摺戸 敏夫)
永井 幸子(新屋 義男)
青木 祐子(荒又 顯吉)
野口 祐信(横山 信行)
沢井 克行(舟見 勇)
酒井 保子(林尻 敏夫)

青少年を守る運動

よい子の育成は

明るい茶の間から

次代を明るく青少年を明るくたくましく育てることは、世の親たちみんなが心から願っていることです。
このために、国、県や町でも「ご苦労さん」と励ましてや
りましょう
○よい行ないをしていることも
には
「ありがとう」「しっかりや
ってくださいね」とねぎらい
をしよう。
○あぶない所で遊んでいたら
「そこはあぶないから、あち

青少年問題協議会を中心として
いろいろと青少年の保護育成の
ために努力してきましたが、こ
の五月いっぱい「春の青少年
を守る運動」一週間として、総力
をあげてこの運動を進めること
になりました。

まず第一に大切なことは、健全な家庭とよい社会環境をつくることです。家庭はいこいの場であり、人づくりの最も基礎となるところです。いつも笑顔で話し合える明るい茶の間づくりにつとめましょう。

○働いていることにもは

子どもを悪い環境に近づけぬよう
(5月1日—31日
一強週月間)



「遊ぶなさい」とやさしく注意しましょう。
○よくないことをしていること
もには
「みんなが迷惑をするからやめなさいね」とたしなめてやりましょう。
もし、自分の子どもが他人から注意をうけたときは、自分のかわりに注意してください。大人に感謝する、おおらかな気持を持ちたいものです。とかく、「いらぬおせっかいだ」と腹立たれる人もありますが、これではいつまでたっても子どもの校外指導ができるものではないです。
最近の青少年問題は、ますます複雑化し、非行についても、年令の低下、集団化、粗暴化など、好ましくない傾向にあります。青少年は次代をになう人たちらです。青少年の育成には、お互いに気をつけたいものです。

米沢さんが眼球を預託

ご厚志あいつく善意銀行

めだつてふえた

小、中、高校生の善意

町の善意銀行と心配ごと相談所では、昨年の四月からことしの三月までの取り扱い状況をまとめました。それによるとまず善意銀行では、現金では百三十三件(五十三万二千九百八十二円)、物品では四十六件、ほか百七十八件にのぼり、前年よりも四十九件多くなっています。そのおもな内容をみてみるとまず、富山市の上野界さんが亡父豊次郎さんのご遺志として十万円を寄せられたのをはじめ、交通事故で息子さんをなくされた横山の辻さんが、小川橋詰に

「ガードレール」設置資金として一万円を。物品では、小学生の研究材料にと入善高校の福沢英子さんから寄せられた貝ガラ百個や、ネバールの結核患者を救う運動に協力しようという古切手などがあります。また特筆すべきものとして眼球の預託が一件ありますが、これは入膳の米沢良吉さんが「私の死んだ後

られる小さな善意がめだつて多くなっています。

預けられたものは、歳末、県内福祉施設入所者の慰問、町内に発生した火災の見舞い、その他生活困窮者の方々へ無償で貸し出され、関係者からたいへん喜ばれております。

一方、心配ごと相談所の利用状況は、前年よりも十八件ふえて合計百八十六件。そのうち職業に関する相談が九十件と、ほとんど半分を占めています。いろいろな悩みや心配ごと、どんな問題でも結構です。どしどしご利用になって下さい。

心配ごと相談
取扱件数

生活苦による相談	2
家庭不和	3
職業	90
児童、母子	11
老人	14
住居等	12
健康医療	9
結婚	5
その他	47
合計	186

生野菜を食べましょう

農薬と寄生虫に注意

生野菜がたくさん出回り始めました。家庭菜園も、いろいろな野菜類でにぎわっていることでしょう。

野菜類はカロリノコを少ないが、各種のビタミン類やカルシウム、鉄などのアルカリ性無機質に富んでいます。いわば、美しさと健康の泉です。

とくに野菜にたくさん含んで

新着図書

新編現代日本文学全集五〇冊 東方社
武者小路実篤選集一三冊 青銅社
現代世界美術全集一、二、三 河出書房新社

人物・日本の歴史一〇、一一、一二 読売数聞社
日本の美術二 江上波夫
最新旅行案内一七冊 日本交通公社
ニュー・マウンテンガイドブックシリーズ一五冊 朋文堂
伊藤左千夫名作集三冊 新文学書房
有島武郎名作集四冊 新文学書房
国木田独步名作集二冊 新文学書房
ここに生きる

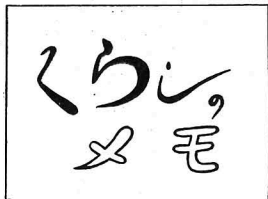
朝日ジャーナル編集部
法華経十話 里見岸雄
風雪五冊 木下栄一
山岳遭難記六冊 春日俊吉
教養をつくる読書法 島影 盟
本の百年史 瀬沼茂樹
ものの方考え方 高橋庄治
日本の智慧・西洋の智慧 亀井勝一郎

一家平泰



いるビタミンCは、わたくしたちの食生活に欠かせない要素です。ところがこのビタミンCも料理のやり方で次のように減ってしまいます。

- ①煮ると10%から50%まで失われる。
- ②煮てから水気をしぼると、50%から70%が失われます。
- ③短時間煮ても10%から20%がなくなります。
- ④浅つけにしても60%へりまくだい。



⑤普通のつけ物にするとはほとんどなくなります。ところが生で食べると100%が利用され、野菜の栄養上の効果が十分果たされます。

生野菜には、よく腸内の寄生虫卵や寄生虫の子虫、あるいは経口の伝染病菌がついていることがあります。農薬も害虫駆除のため、さかんに使われますが、農薬は、雨が降ってもすぐおちてしまわないように添着剤が使用されています。

そこで、いずれの場合も、中性洗剤に数分間つけて、さらに二、三回清水で洗ってからめしあがるようにしてください。

なくなった人

住所氏名	年齢	世帯主	小杉前田すみ	86	勇作
住所八 飛島よし	85	茂松	下飯野新 宮島つな	64	ハナ
高瀬 岩田礎吉	66	本人	入膳 永森ヨシ	88	芳江
今江 牧野ふさ	50	賢吉	若栗新 若島勝養	64	昌英
野中 江畑徳松	65	本人	今江 左郷セン	65	武男
入膳 藤齋吉枝	74	本人	上飯野新 飯田啓太郎	62	本人
芦崎 塚田とみ子	23	本人	田ノ又 坂東与次郎	70	良雄
福島 福沢吉三	71	早雲	青木 松島洋子	16	与一
舟見 舟本いち	72	盛一	舟見 秋田志げ	17	裕一
古黒部 赤川ちい	81	しぎ	吉原 奥田道代	1	新作
墓ノ木 小森文次郎	78	正義	住所 保護者	続柄	なまえ
新屋 白又ミツエ	57	正義	小摺戸 杉本武芳	二女	和美
福島 福沢たか	78	周太郎	上野 南保 実	長男	正実
芦崎 井田清作	77	本人	奥田淳爾	長男	寿
愛場 上野栄太郎	65	本人	小林健三	長女	真由美
青木 広川良作	70	善一	中瀬久秀	三女	晶子
古道 島先とき	68	繁義	荒田信雄	長女	真由美

赤ちゃん命名

課長 本田清治、課長代理 企画財政係長 坂東高義、総務係長 宝田幸雄、広報統計係長 小森繁次、財政 野坂、右井、館谷、総務 藤田、三賀、柳沢、寺崎、込尾、小路、早川、室、広報統計 赤川、板倉、上田、竹内

役場の業務案内

「総務課の巻」

正面玄関からはいって通路をはさんで両側に位置するのが総務課です。

総務課は読んで字のとおり、いろいろな仕事を受け持っておりますが、各課の仕事と連絡調整して町政がよどみなくスムーズに運営されるようつとめるのが大きな仕事です。

したがってその事務内容は複雑多岐にわたり、職員的人事、給与、庁舎の取締りや宿日直の割当、秘書、儀式、町政運営の総合企画、役場機構の改善と事務効率化の研究をはじめ、五億五千万円にのぼる予算のとりまとめや条例規則の整備、監査事務、各種選挙、統計の事務、災害に備えての防災会議や交通安全、各区長さん方との連絡、自衛隊の申し込みの受付、電話交換、各種文書の受付や発送等、他課に属しない一切の仕事を受け持つております。

また、月々おとけする広報「にゆうぜん」の企画発行や町史編さんの事務も行なっており課長を中心に明るい人間関係を土台とした健康で明るい役場づくりに努力しております。

新屋 中林 佐多男	長男	昇
高島 岡 忠	二男	晴彦
入膳 青島 忠彦	長男	信幸
舟見 千田 和	三男	和正
小杉 青木 列男	長男	基人
入膳 岡田 敬三	長男	豊彦
入膳 青木 一男	長女	歩
上飯野 上島 義雄	長女	歩
入膳 池原 孝雄	長男	光彦
福島 松嶋 幹雄	長男	誠
入膳 上田 代士	明長男	克也